

【事前送付資料】

戸田市第5次総合振興計画後期基本計画 協働会議

《第2回資料》

【目次】

1. 『戸田市第5次総合振興計画後期基本計画協働会議』とは【おさらい】・・・2
2. 話し合いの進め方【おさらい】・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
3. 第2回協働会議のプログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4. 分科会編成について・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5. 第2回協働会議に向けて(事前に考えていただきたいこと)・・・7
6. 第2回協働会議のディスカッションの進め方・・・・・・・・・・8

令和6年10月

1. 『戸田市第5次総合振興計画後期基本計画協働会議』とは 【おさらい】

(1) 趣旨と目的

- 戸田市では、市政運営の基本指針となる『戸田市第5次総合振興計画 後期基本計画』を令和7年度末までに策定する予定です。策定に当たっては、様々な手法を用い、市民の皆様から御意見をいただきながら計画づくりを進めることとしています。
- 協働会議は、協働によるまちづくりをテーマに、市民・議会・行政が一堂に会し、戸田市の将来を見据えた意見交換を行う場として、市が企画・運営する会議です。
- 公募市民・団体推薦市民・市議会議員・市職員など31名で構成され、未来のまちづくりの方向性について話し合い、その結果を市長に提言することになります。

『総合振興計画』とは？



市政運営の指針として、市の最上位に位置づけられる計画です。市の将来像や未来のまちづくりの方向性、重点的に取り組むべきこと等について示すものであり、市民の皆さまと共有し、ともに『わがまち・戸田』をつくり上げていくための指針ともなる重要な計画です。

- 市の計画策定スケジュールとの関連は、以下のとおりです。

年度	2024					2025						2026									
月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市民等																					
戸田市																					

協働会議: 2024年9月～12月
 意識調査: 2025年4月～5月
 パブリックコメント: 2025年9月～11月
 基礎調査: 2024年8月～12月
 提言: 2025年3月
 総合振興計画（後期基本計画）の検討: 2024年8月～2025年7月
 計画確定: 2026年2月～3月

(2) 協働会議のスケジュール

- 協働会議は全 6 回で、開催日程は以下のとおりです。また、提言書提出式は、令和 7 年 3 月に予定をしております。
- 会議は原則公開とし、記録作成のため写真撮影及び録音を行います。予めご承知おきください。

	日時	協議内容など
第 1 回	9月19日(木) 18:30-21:00	委嘱状交付式、オリエンテーション テーブルディスカッション ・『ここ 5 年間で戸田市の良くなったところ・そうでないところ』
第 2 回	10月24日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『戸田市の現状・問題と課題』テーマ 分科会発表・全体意見交換 今回はここです
第 3 回	11月19日(火) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『今後 5 年間の目指すべき姿』テーマ ・『目指すべき姿を実現するための取り組み』テーマ 分科会発表・全体意見交換
第 4 回	12月19日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『今後 5 年間の目指すべき姿』テーマ ・『目指すべき姿を実現するための取り組み』テーマ 分科会発表・全体意見交換
第 5 回	令和7年 1月16日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『提言書(素案)の確認と修正』 ・『市民・議会・行政の役割分担』
第 6 回	2月12日(木) 19:00-21:00	オリエンテーション、分科会ワークショップ ・『提言書(案)の最終確認』 分科会発表・全体意見交換 総括(フリートーク)
提言書 提出式	3月(予定)	市長に提言書を提出

3. 話し合いの進め方 【おさらい】

(1) ファシリテーター（進行役）について

- 分科会メンバーからファシリテーター（進行役）を1名決めて、話し合いを進行します。

(2) 話し合いに当たって

話し合いのルール

- 公平に、建設的に話し合いましょう。
他の人の意見を遮ったり、感情的に否定したり、特定の個人などを批判することなく、お互いの意見を尊重し、違いを明確にしたうえで、公平に、建設的に話し合いましょう。
- 広い視野で話し合いましょう。
特定の個人、団体や地域の利益につながるのではなく、戸田市の望ましい未来を考え、そのために生かしていきたい強みは何か？といった視点から、市の全体を見渡しながら話し合いましょう。

わからないことがあったら

- 事務局がサポートします。
協働会議は、参加者の皆さまで話し合った意見などを、今後の戸田市のまちづくりに役立てていくための会議です。
「市役所の取組をよく知らない」や「自分が何を話したらよいかわからない」などとお考えになるかも知れませんが、日ごろの生活の中で印象に残っていることや感じていることで構いませんので、積極的にお話しください。

ワークショップの記録

- 各回の記録を作成し、次回にお示しします。
話し合った内容や、模造紙に貼り出した意見は、事務局がとりまとめて、次回にお示しします。（その際、字句の修正や若干の補足などをさせていただきます。）
- 前回の記録を確認しながら、話し合いを進めます。
毎回、前回話し合われたことの「おさらい」をしながら、話し合いを進めます。
記録を見ながら、「大事な意見」「少数意見だったが残したい意見」なども確認した上で、話し合いを進めていきます。

3. 第2回協働会議のプログラム

- オリエンテーションでは、第2回協働会議の進め方や資料について説明します。
- 分科会に分かれて、テーマの『戸田市の現状・問題と課題』について、意見交換を行います。
- 限られた時間での意見交換になりますので、御意見などをあらかじめ準備くださいますようお願いいたします。
- 事前に考えていただきたい内容は、7ページをご覧ください。

時間（目安）	内 容
18:30～	受付（所属の分科会テーブルに御着席ください）
19:00～ 19:10	（1）開会 （2）オリエンテーション 本日の進め方及び資料（事前配布）の説明 ➤ 本日の進め方や事前に配布した資料などを説明します。
19:10～ 19:50	（3）分科会ディスカッション 自己紹介 ➤ 分科会ごとに、自己紹介をします。（全体で3分程度） ➤ ファシリテーターは、市職員委員が務めます。 <u>『戸田市の現状・問題と課題』テーマ ディスカッション</u> ディスカッションの進め方は、8ページをご覧ください。 ➤ 『戸田市の現状・問題と課題』について話し合います。ここで話し合われた意見が、分科会の課題認識の基礎となります。 ➤ 最後に分科会ごとに発表、全体意見交換を行いますので、意識しながら意見交換を行ってください。
19:50～ 19:55	休憩
19:55～ 20:30	（3）分科会ディスカッション <u>『戸田市の現状・問題と課題』テーマ ディスカッション</u> ➤ テーマ と同様
20:30～ 20:55	（4）発表 ➤ 『戸田市の現状・問題と課題』テーマ について、分科会ごとに発表します。 ➤ 発表後に、全体で意見交換を行います。
20:55～ 21:00	（5）事務連絡、閉会 ➤ 事務局から、次回以降の進め方等について説明します。

分科会編成

分科会	基本目標	分野
A	基本目標	テーマ : 子育て支援、児童・青少年育成、学校教育
	基本目標	テーマ : 消防・救急、防災、防犯、市民相談・消費生活、河川・水路
B	基本目標	テーマ : 医療、健康づくり、地域における支え合い
	基本目標	テーマ : 高齢者福祉、社会保障、障がい者(児)福祉
C	基本目標	テーマ : 市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路
	基本目標	テーマ : 生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション
D	基本目標	テーマ : 緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル
	基本目標	テーマ : 起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流

分科会【C】テーマ「道路」は、基本目標 になりますが、分科会【C】で担当します。

5. 第2回協働会議に向けて(事前に考えていただきたいこと)

- 第2回協働会議から、分科会ごとのテーマ について、意見交換が始まります。
- 分科会に分かれて、テーマ の『戸田市の現状・問題と課題』について、意見交換を行います。

【事前に考えていただきたいことの流れ】

(1) 自身の分科会と担当するテーマ を確認してください。



(2) テーマに関連する基本目標と分野(施策)を確認してください。



(3) テーマ に関する「現状と課題」について自身の考えなどを整理してください。

別添「第1回の意見集」と「意見集の関連データ」も御活用ください。

上記の分科会編成の図で、**基本目標を確認の上**、第5次総合振興計画の前期基本計画【冊子P43～P123】の中から**関連する分野(施策)の「現状と課題」「取り組みの方針」**を確認してください。

担当するテーマにおいて、「**現状や課題、問題点**」、「**なぜそう思ったのか?**」という観点で、整理してください。(自身のお考えで結構です。)

第2回協働会議は、「現状や課題、問題点」を付箋に書き出し、分科会内で発表する予定です。

整理の仕方:例1(児童・青少年育成)

現状、問題と課題: 子どもの遊び場のルール・禁止事項が多い。

なぜ、そう思ったか?: 子どもが自由に遊べる居場所が確保できる 子どもがいいきいと育つことにつながる。

整理の仕方:例2(防災)

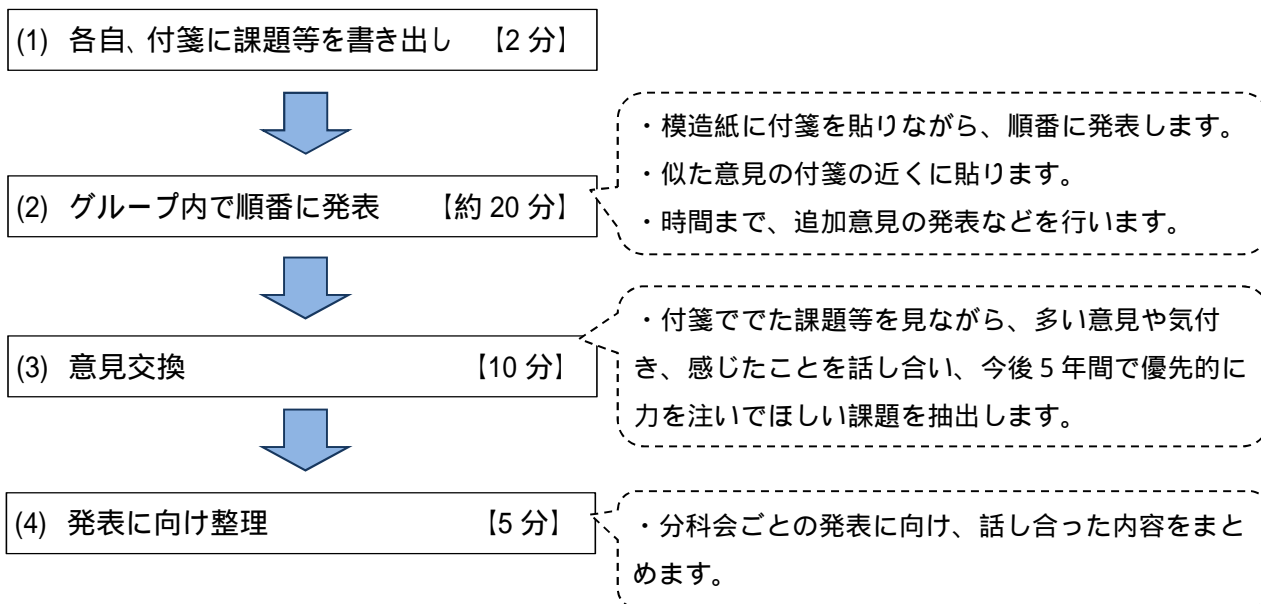
現状、問題と課題: 内水氾濫、駅や道路が冠水する。

なぜ、そう思ったか?: 2次災害や避難の妨げになる 最悪の場合、命が脅かされる。

6 . 第 2 回協働会議のディスカッションの進め方

- 各分科会のテーマ それぞれについて、以下の進め方で行います。
- 第 2 回協働会議で話し合った内容を踏まえ、第 3 回と第 4 回協働会議では、『今後 5 年間の目指すべき姿』と『目指すべき姿を実現するための取り組み』を話し合います。

【ディスカッションの進め方】 時間の管理は、事務局で行います。



【参考】基本目標・分野・施策の対応表

基本目標	分野	施策名称	冊子の 該当ページ
基本目標 子どもが健やかに育ち いきいきと輝けるまち	子育て支援	(1) 子育て支援の充実	48
		(2) 乳幼児期の保育・教育の充実	50
	児童・青少年育成	(3) 児童・青少年の育成環境の充実	52
	学校教育	(4) 世界で活躍できる人間の育成	54
基本目標 創造性や豊かな心を 育むまち	生涯学習	(5) 生涯学習活動の推進	58
	芸術・文化	(6) 芸術文化活動の推進	60
	スポーツ・レクリエーション	(7) スポーツ・レクリエーション活動の推進・充実	62
基本目標 共に生き、支えあい 安心して暮らせるまち	医療	(8) 地域医療体制の強化	66
	健康づくり	(9) 健康づくり支援の充実	68
	地域における支え合い	(10) 地域福祉の推進	70
	高齢者福祉	(11) 高齢者福祉環境の整備・充実	72
	社会保障	(12) 国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の円滑な運営	74
		(13) 生活困窮者支援の充実	76
	障がい者（児）福祉	(14) 障がい福祉環境の整備・充実	78
基本目標 安全な暮らしを守るまち	消防・救急	(15) 消防・救急体制の強化	82
	防災	(16) 地域防災力・危機管理体制の充実・強化	84
	防犯	(17) 防犯体制の強化	86
	市民相談・消費生活	(18) 市民相談機能と消費生活の充実	88
	河川・水路	(19) 浸水対策の推進	90
	道路	(20) 安全な道路環境の整備・推進	92
基本目標 快適に過ごせる生活基盤 が整備されたまち	市街地整備・景観	(21) 快適で秩序ある美しい市街地の形成	96
	住宅	(22) 安心して生活できる住環境の充実	98
	上下水道	(23) 上下水道事業の効率的な運営・施設の充実	100
	公共交通	(24) 公共交通が利用しやすい環境の整備・推進	102
基本目標 都市環境と自然環境が 調和したまち	緑地・緑化・水辺	(25) 自然に親しむ空間の整備・推進	106
	公園	(26) 魅力ある公園づくり	108
	地球環境保全	(27) 生活環境の保全	110
	廃棄物・リサイクル	(28) 環境衛生の充実	112
基本目標 活力にあふれ人が集い 心ふれあうまち	起業・就労支援	(29) 多様な働き方への支援・充実	116
	産業振興	(30) 産業振興の推進	118
	観光振興	(31) 地域資源を活用した観光振興の推進	120
	協働・交流	(32) 市民活動の活性化と地域交流の促進	122

戸田市第5次総合振興計画後期基本計画協働会議 第1回

テーブルディスカッション意見集

目次

分科会【A】テーマ	「子育て支援、児童・青少年育成、学校教育」	・・・1
分科会【A】テーマ	「消防・救急、防災、防犯、市民相談・消費生活、河川・水路」	・・・2
分科会【B】テーマ	「医療、健康づくり、地域における支え合い」	・・・4
分科会【B】テーマ	「高齢者福祉、社会保障、障がい者（児）福祉」	・・・4
分科会【C】テーマ	「市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路」	・・・6
分科会【C】テーマ	「生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション」	・・・8
分科会【D】テーマ	「緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル」	・・・9
分科会【D】テーマ	「起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流」	・・・10
その他意見		・・・12
市ホームページでのアンケートによる意見		・・・13

【子育て支援】

分科会【A】

テーマ	子育て支援、児童・青少年育成、学校教育
-----	---------------------

よくなったところ

子育て支援が良くなった。イベントが多い。産後ケア施設を作ったことは良いと思っている
 子ども食堂が増えている
 イベントが多い。子どもの居場所 子育てしやすい
 こども医療費の支給対象年齢の引き上げ
 子育てアプリとだミィの配信開始
 競艇場 モーヴィー戸田
 イベントが増えた（子育て支援）
 子育てしやすい。公園が多い。遊具が充実している

そうでないところ

子供食堂が増えた
 産後デイ（宿泊）

【児童・青少年育成】

よくなったところ

放課後の子どもの居場所が増えた。学童（直営・民営）
 子供の居場所が増えてきた。（市民が自分たちで）
 青少年の居場所 多方面で計画が進んでいる
 あいパル、さくらパル等施設の充実。子どもの国プリムローズ Good！

そうでないところ

青少年に助成金が少ない
青少年広場を増やして欲しい
民間学童の質の悪さ。補助教員の増員を・・・

【学校教育】

よくなったところ

教育の戸田市として知られるようになった。岸田首相が戸田東小・中に来訪した
学校の暑さ対策（教室エアコン、体育館）
「教育のまち」 電子黒板！？課題も・・・
文教都市としてのブランドを作ってほしい 子育て世代の流入
教育に力を入れているので、子どもたち(特に小学生・中学生)の学習意欲が上がっているように感じる。
バリエーションが多い
学習のまち ex.電子黒板
小中学校の ICT 教育。民間 IT 企業との連携を活発にして、子ども達の IT リテラシーを上げた（全国でも有名に）
小学校の不審者侵入を防ぐためのセキュリティー強化
児童全員にタブレット。良いところであり、悪い面も出てきた。心を育てる教育を・・・
小中学校の建て替えが進んだ
学校に警備員が配備された
小中学校 PBL 活動で子供たちが地域の問題に注目するようになった Project based Learning

そうでないところ

子供会、PTA の弱体化
西部地区（バイパス西）にランドマークになるような学校がほしい
児童全員にタブレット。良いところであり、悪い面も出てきた。心を育てる教育を・・・
PTA 問題 ex.PTA は必要か！？
不登校、いじめ、自殺者数
他自治体からの視察が増えているけど、市民の方々は何が注目されているか知らない

分科会【A】

テーマ 消防・救急、防災、防犯、市民相談・消費生活、河川・水路

【消防・救急】

よくなったところ

今住んでいるマンションに AED を設置した
川岸 2 丁目の密集地域に公園を増やし、延焼を防ぐ。消防車両が入れるようにしている
戸田市消防

そうでないところ

【防災、防犯】

よくなったところ

体験型の防災訓練が増えた

デジタル防災訓練の実施

令和5年に、市として最良位 県内19位の犯罪件数

軽犯罪が減った（相変わらず自転車盗は多い）

通学路に300台の防犯カメラ設置（GPSで学校を出たのがわかる）

パトカーをよく見かける

そうでないところ

防災関係 学校、体育館の避難所問題 現状で大丈夫か？

南海トラフ地震臨時情報の際何をどうしていいのかわからなかった

コロナ明けから犯罪件数が微増している。自転車盗まれました・・・

新曽がひどい。怖い。暗い

治安が悪くなった

コロナで町会・自治会活動の力が落ちた。防災も不安

【市民相談・消費生活】

【河川・水路】

よくなったところ

治水など冠水・水没がなくなった・減った。駅周辺の整備

そうでないところ

荒川河川敷 スポーツ場はあるのだけど市民としてはなんか寂しい場所

水害（集中豪雨の道路）

雨で水没、冠水がひどくなった

内水氾濫

駅や道路の冠水

分科会【B】

テーマ	医療、健康づくり、地域における支え合い
-----	---------------------

【医療】

よくなったところ

そうでないところ

西地区には医療施設が少ない。商業施設も少ない

【健康づくり】

よくなったところ

带状疱疹の補助などが出来た

路上喫煙が少ない

そうでないところ

健康への意識

【地域における支え合い】

よくなったところ

福祉系相談窓口の増加

そうでないところ

民生委員はなり手不足が続いている

どうかしてくれる？（困り事など、人任せな考え方）

孤立 単身・核家族 コロナによるつながりの減少

コロナのためか人と人とのコミュニケーションが取りづらくなった

分科会【B】

テーマ	高齢者福祉、社会保障、障がい者（児）福祉
-----	----------------------

【高齢者福祉】

よくなったところ

戸田元気体操の会場が増えている（高齢者介護）

そうでないところ

高齢者の居場所

高齢化と一人暮らし（6000人位）

認知症

【社会保障】

よくなったところ

ホームレスの人の人数が少なくなったと思われること

そうでないところ

【障がい者（児）福祉】

よくなったところ

障がいのある人に対すること（支援の部分）

そうでないところ

子育て支援、学校への支援が手厚いが、障害分野への支援が薄い

障がい者施設の受け入れ体制が年々不足していること

分科会【C】

テーマ 市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路

【市街地整備・景観】

よくなったところ

北戸田駅開発が進んだ
戸田駅西口のロータリーが整備された
ベンチが増えた（駅近辺）
基準地価が上昇したこと（悪い面もあるかも）
北戸田駅がキレイになりつつある
戸田駅がキレイになった。イベント
戸田駅前の整備
戸田駅ロータリーが良くなった
駅前の整備
戸田駅西口広場整備（ベンチ等含め） イベントなども活性化した
戸田駅西口が再整備されて、にぎわいが生まれた
駅前（戸田駅）や市役所玄関の整備
戸田駅前、ロータリー西口
冬のイルミネーションが増えてきた！
市内のバリアフリー化が進んだ
戸田駅前の開発が進み、キッチンカーなどでにぎわいの創生ができて良いと思う
駅周辺ににぎわいが出た

そうでないところ

新曽 区画整理が進んでいない
新曽 景観が良くない
新曽地区 行き止まりが多い
戸田公園駅東口の再開発の遅れ
一方通行多すぎ！（道を間違えたら大変）
戸田駅東口再開発（区画整理）停滞
戸田駅東口のロータリーは空き地が多い
地域間の格差が広がった（駅周辺とそれ以外）
戸田駅の地盤沈下 北戸田・戸田公園と比べ
住まいの周りの環境。人が歩いて楽しめるように

【住宅】

よくなったところ

空き家の数が減った

そうでないところ

ワンルームマンションの増加による環境悪化
②人口は増えているが、ファミリー世帯の定住が課題

マンションの老朽化問題への対応

マンションが増えた。もう少し公園など（防災面も含めて）が欲しい

【上下水道】

よくなったところ

水道料金が安い

そうでないところ

所々ドブ臭い（下水・川から）？

【公共交通】

よくなったところ

ダイチャリ（レンタル自転車）の拠点が増えた事

トコバスの乗車人数が増えた

トコバスがルート等増えて利用しやすくなった

シェアサイクル

シェアサイクルが普及したこと

そうでないところ

車のドライバー目線だとお年寄りの自転車が怖い

②自転車交通ルールの件 キックボード

自転車のマナーが悪い

道路交通の件 キックボード

美笹地区は昔から不便

バス路線が減少

地域格差がある。バス、お店、交通網

下笹目 西川口がなくなり、バス停が3つなくなった

トコバスの美笹循環の利便性が悪く、利用客が少ない。両周りの実現を求める声が多い

戸田公園、北戸田、戸田駅のホームドア設置

北戸田駅にホームドア設置を（自殺防止）（他の2つも）

バス 交通

駐輪場が少ない

バス路線の廃止・変更

駅のホームドアがつかない

過疎地域をもっと充実すべき（バス、病院、スーパー）

【道路】

よくなったところ

大通りを中心に自転車専用道路が整備され運転しやすい

自転車レーンの増加

自転車の専用通行帯が整備されたこと

自転車専用レーンが増えた

そうでないところ

市内道路のバリアフリーが進まない

市内道路景観が緑などがほとんどない。木陰ができない

新曽 道路がガタガタ

道路の舗装 老朽化が目立つ

自転車のレーンができたが、歩道でぶつかりそうになることも多い

歩道の整備 歩きやすさ

植樹帯や道端の雑草 管理が悪い

分科会【C】

テーマ	生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション
-----	--------------------------

【生涯学習】

よくなったところ

図書館の蔵書増、本の紹介を工夫している。いいね！

公民館他が学校連携で会議体などが実行できるようになった

市民大学講座など市民が参加できる充実したイベントや講義があるのが良い

生涯学習などがリモート・アーカイブ動画が増えるように

市民大学（大学提携講座等）が充実した

身近なところで活動がしやすくなった。公民館などの使い方がしやすくなった

スポセン・博物館の改修

そうでないところ

学校教育に比べ、生涯教育が今ひとつ。広報の弱さ。戸ヶ崎教育長の ICT 教育のようなシンボリックなものがない。知られていない

公民館などの建て替えが進んでいない（老朽化）

町会会館や美笹公民館が古いので、建て替えを進めるべき

【芸術・文化】

よくなったところ

そうでないところ

【スポーツ・レクリエーション】

よくなったところ

（戸田市関連）オリンピック選手の増加（？）

スポセン・博物館の改修

そうでないところ

分科会【D】

テーマ	緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル
-----	------------------------------

【緑地・緑化・水辺】

よくなったところ

秋のキンモクセイの香りに包まれる。いいね！キンモクセイをもっと戸田のシンボルに！

町に花が多くなった

ベランダガーデニングの楽しみ。環境課さんゴーヤ苗ありがとう

そうでないところ

駅前・公共施設の花・緑が同じ種類 フラワーハンギングなくなった

【公園】

よくなったところ

公園を利用したイベントなど にぎわいの創出

公園が多い

公園がリニューアルされて明るい雰囲気になった

公園の再整備により、きれいになった

公園リニューアルが進む

子育てしやすい。公園が多い。遊具が充実している

そうでないところ

公園の和式トイレ（古い・汚い・暗い）

公園でボールが使えなくなった

マンションが増えた。もう少し公園など（防災面も含めて）が欲しい

【地球環境保全】

よくなったところ

太陽光を設置する方、電気自動車を購入する方が増えている

市民の環境意識が高まっている

市内の二酸化炭素排出量が削減している

そうでないところ

資源リサイクルチケット（粗大ゴミ券）

環境に対する意識をもって生活する市民が少ない

所々ドブ臭い（下水・川から）？

【廃棄物・リサイクル】

よくなったところ

衛生業者の方のお仕事

そうでないところ

庭先の果樹の有効利用を！

粗大ごみの値段が高くなった
あふれる緑と四季折々の花を 雑草の手入れを！
ゴミ捨て場のマナーが悪い
ゴミの出し方
ごみ出しマナーが悪くなっていること
ゴミの回収 焼却分（剪定や雑草）
資源ゴミの回収

分科会【D】

テーマ	起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流
-----	-------------------------

【起業・就労支援】

よくなったところ

そうでないところ

【産業振興】

よくなったところ

ふるさと納税の返礼品の増加（？）

小売店の減少

キャッシュレス化

そうでないところ

川岸周辺に買い物できるところが少ない！

北戸田駅周辺はお店が少ない

（買い物は済むけど）遊ぶ施設がない 蕨は多め

美女木、笹目地域の一部、パイパスを越えた西側地域には、生鮮食品スーパーがないので不便を感じる
買い物客の不便さ

とがった名物が欲しい！

ふるさと納税

商店街・会の衰退

人口増加に対して商業施設が不足している

過疎地域をもっと充実すべき（バス、病院、スーパー）

西地区には医療施設が少ない。商業施設も少ない

【観光振興】

よくなったところ

イベントが多く活気がある

イベントが増えた

彩湖・道満グリーンパークのにぎわい いいね！

そうでないところ

他地区と同じようなイベントよりも特徴のあるものを！

戸田を象徴する（産業・店）イベントが花火以外増えない。シンボル

花火大会無料化

観光名所的なものがない

【協働・交流】

よくなったところ

イベントが多い！トダロコ、朝市、ふるさと祭り、ポートコース

ふるさと祭りが市役所で開催になった

ふるさと祭りが市役所に戻ってきた！

行事（祭り）などの復活&リニューアル

活発な町会がある

戸田に住む外国人の方たちとの交流の機会が増えた

外国の方が増えた

市民発の企画・イベント増 ・トダイルミ ・トダロコピクニック ・戸田朝市 ・公民館活動などなど

市民ボランティアによるイベントが多い

市民が主体となったイベントが増えて、「新しい賑わい」を創出していると感じている

そうでないところ

町会に若い人が入らない

転出入の多さ 関係性の薄さ

町会問題 町会の弱体化

町内会・子ども会などコミュニティ弱体化（コロナもありながら）

市内の友人関係の希薄化

町会加入率低下。特に企業が

孤立 単身・核家族 コロナによるつながりの減少

コロナのためか人と人とのコミュニケーションが取りづらくなった

コロナで町会・自治会活動の力が落ちた。防災も不安

その他意見

良くなったところ

ポジティブな話題でメディアに取り上げられる事が増えた
SDGs 未来都市に認定されたこと
行政からの情報発信が増えた
(コロナ禍)補助金、ワクチン接種券がスムーズに届いた(デジタル化)
公共施設の予約が Net で可能になった
役所の外観が良くなった
LINE で戸田市の活動を知れるようになった
人口の増加
戸田市内の情報発信が拡大した(戸田公園ガイド etc)
市役所の窓口に来なくてもできる手続きが増えた
職員が挨拶してくれる(市役所内にいると)
住民が優しい(他市と比べて)
小(中)学校の生徒&建物増加
市政、議会がオープンな感じが良い(議員活動が活発(他市と比べて))
他自治体からの視察が増えた。それだけ光るモノがあるということ

そうでないところ

戸田市政策研究所の報告書が市の HP で更新されなくなった
人口格差 東高西低
地域格差
SDGs と市政の関係がよく分からないこと
市内で人口格差がある
市の活動が周知しきれていない(若者向け)
マンション住人、戸建て 住民割合
ベッドタウン 昼間人口が夜間人口を大きく下回っている
SDGs が市政のガバナンス改善に役立っているのか?
SDGs が市民に伝わっているのか?
住みやすさが伝わっていない!
毎日の声掛け数
インフラの老朽化
R6.1.1 日本人の人口が前年比減少
シンボリックな(公共)施設がほしい! 将来ビジョンとリンクするような

市ホームページでのアンケートによる意見

よくなったところ

LINEでの粗大ゴミ申し込みが良い。

教育

歩道の整備拡張等が行われた。

雨水対策事業が進んだ。

犯罪が少なくなり、治安が良くなった。

おしゃれなお店が増えておしゃれなイメージが上がった。

花火大会で人が多過ぎる事による混乱が減ったこと

戸田ペイが始まったこと

新しい中小規模のお店(個人経営のカフェなど)が増えたこと

市民大学の充実 大学連携などテーマが今日的なものをアーカイブ込で開催

ICT教育など、教育長の積極的な情報発信で、小中学校の学校教育の先進性では知名度向上

自転車専用レーンが増え、レンタサイクルも増加

意味のなさそうな戸田駅東口再開発がストップしたままでありがたい(変なクランクばかりの道路の予定で、住民間ではまったく理解できないと話題であった)このまま立ち消えてほしい。

带状疱疹のワクチン補助やこどもの受診補助拡大などが実施された

総合振興計画とSDGsの関連について、市長によるお話やバッジ配付があったにもかかわらず、3回のテーブル・ミーティングでSDGsに触れた参加者はいなかった。自分から話題を出したものの、誰も反応しなかった。SDGs未来都市に選定されたことは良い面として評価できるが、地域の担い手として活躍している方々に浸透していないことはそうではないことに該当する。

最近引っ越してきたので変化はわかりませんが、北戸田駅周辺は清潔感があって良いと思いました。

そうでないところ

駅前にスーパーが少ない

市職員の給料

自家用車が増大し、環境条例が無視されている。渋滞の増加、抜け道として生活道路の走行が多い。

毎日の自動車・バイク騒音が酷くて休まらない。企業やテナントの通勤車両も周囲への配慮が無い騒音車両を使用している。

刑法犯がワーストだった時でも無音の地域でしたよ。法律違反が多くて取り締まりが追いついていない。移住者の身勝手迷惑行為が発生している。

長期定住者のメリットになる政策が全く無いし、生活環境はどんどん悪くなっている。定住率の低さは市の安定を妨げる。

市内の駅の人身事故が起きすぎ。

土地が空けば住居を作っているが、有効な土地活用が出来ていないように思える。

受け身でいるのではなく、市民の声を積極的に拾っていく動きを見せて欲しいです。

ポールや段差がまだまだ多く、歩行環境が整備されていない箇所が多い。高齢者や障害者にとっては不便さを感じる。

戸田公園駅前の市からの放送が何を言っているのか全く聞こえない

暴走族が毎週走っているため、夜中の場合起きてしまうことがある。

不良グループが公園にたむろして公園の看板など折り曲げたり、爆竹やロケット花火などを使用した騒音などにより生活環境が破壊されている。

花火大会の出店が減って有料席が増えたこと(ゴミは減って会場までも歩きやすいけど少し寂しい)

治安が悪くなっている気がする(不審者、盗難、銃撃事件)。

水害が起こりやすいこと

埼京線が混み過ぎること

市民大学が平日昼間など、シニアの方向け時間帯に偏っていて、現役世代が参加しづらい。

コロナ禍で、市内でウォーキングを行ったが、中心街(市役所南通りなど)街路樹がほとんどなく、歩いていて楽しくない。

歩道が狭く、また斜めになっているなど、バリアフリーは進んでいない。

町内会活動などがコロナ禍でストップしたまま、そのまま未活性(新曽)

駅前にも関わらず住所の"大字"が取れず解消されていない。みっともない。

北戸田駅や戸田駅など、快速の止まらない市内駅で飛び込み自殺増加。早くホームドア設置を市からも働きかけてほしい。

スポーツセンター陸上競技場について意見

(1)特定の団体(新曽中の部活)に専有されて平日午後利用出来ない。

(2)市外競技団体や市外のイベント開催利用が多い。外部収入になるのかもしれないが、納税者の市民の利用が優先されないのは本末転倒。

(3)夏場は酷暑で、9 - 17時の利用が危険。涼しい夜間の時間迄利用延長して欲しい。

外国人との共生について意見

危険な自転車運転が多い(歩道走行、逆走等)。

注意しても通じないので、外国人への指導教育を強化して欲しい。

北戸田駅周辺の開発計画楽しみにしています。

現状、特別大きな不満なく快適に過ごしています。引っ越してきたばかりの独身の印象ですが、1日貸の駐車場が多く、月極駐車場がほとんど満車のようなため駅付近や住宅街周辺にもう少しあると嬉しいです。イオンに行けば、なんでもありますが、駅周辺にはコンビニが多くスーパーが少ないため、やや食費が割高で食事のバランスが取りにくい印象があります。おいしい野菜や魚を気軽に食べられるとより嬉しいです。

分科会【A】

テーマ 「子育て支援、児童・青少年育成、学校教育」

【子育て支援】

よくなったところ
 ~産後ケア施設を作ったことは良いと思っている
そうでないところ

- 産後デイ(宿泊)**
- 産後のお母さんの心身のケアや育児のサポートを行い、安心して子育てができるように支援しています。
 - 令和4年7月から「訪問型」サービスを開始
 - 令和6年4月から助産所や産後ケア専門施設、医療機関などの施設に宿泊や通所をしてケアが受けられる「宿泊型」と「通所型」サービスを開始
 - 令和6年7月から施設が増え、計10か所の施設で実施



出典：「広報戸田2024年7月号」

よくなったところ
子ども医療費の支給対象年齢の引き上げ

- 対象年齢を令和6年7月診療分（通院費）から、15歳「18歳」まで拡大
 入院費は、既に18歳まで対象

よくなったところ
競艇場 モーヴィー戸田

- 戸田ボートレース企業団が、ボートレース場を「地域に開かれた場所」とすることを目的に、令和元年年2月にボートレース戸田の施設内にオープンした親子の遊び場。



出典：「ボートレース戸田HP」

【児童・青少年育成】

そうでないところ
青少年広場を増やして欲しい

- 特に中高生を対象とした青少年が好きな時間に来て、気軽にバスケットボールやフットサルなどのボール遊びができるほか、多目的に利用できる施設で、市内3か所設置されています。

- 本町青少年の広場(平成18年度から開始)
- 中町青少年の広場(平成30年度から開始)
- 新曽青少年の広場(令和2年度から開始)

・青少年の広場 利用状況(2024年3月31日現在)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
4月	280	598	1,520	1,260	2,172
5月	310	0	1,125	953	949
6月	222	798	1,025	687	912
7月	224	387	890	890	1,171
8月	258	768	848	817	872
9月	413	488	941	964	954
10月	311	974	1,033	1,237	59
11月	351	1,414	1,235	1,227	62
12月	299	1,521	1,662	1,906	56
1月	254	1,816	1,703	1,931	65
2月	445	1,983	1,121	1,804	100
3月	758	0	1,530	2,165	58
合計	4,125	10,747	14,633	15,841	7,430

令和5年10月から月2回の定点観測としたため、利用者数の数値が下がっています。

出典：「こども健やか部基礎数値」

【学校教育】

よくなったところ
教育の戸田市として知られるようになった。岸田首相が戸田東小・中に来訪した
 教育現場におけるICT活用と働き方改革などについて視察受け入れ

- 令和5年1月、こども政策担当大臣
- 令和5年2月、内閣総理大臣、文部科学大臣

海外の視察団の受け入れ

- 令和5年10月、世界中の教育関係者によるネットワークである「GELP」が来校(合計15カ国から)
- 令和6年10月、OECD(経済協力開発機構)の教育・スキル局長ら40人

そうでないところ
不登校、いじめ、自殺者数

- 市では、不登校児童生徒への支援として、子どもたちが誰一人取り残されずに学習できる環境を整えるためのさまざまな取り組みを進めています。

全ての子どもたちに学びの機会を！

「戸田型オルタナティブ・プラン」を推進中！

市では、不登校児童生徒への支援として、子どもたちが誰一人取り残されずに学習できる環境を整えるためのさまざまな取り組みを進めています。
 問い合わせ 教育センター 434-5660

オルタナティブとは ▶ 「新たな」「代替の」という意味があります。「子どもたちに新たな居場所を」という願いをこのプランに込めています。

1 多様な学びの場の拡充

市では、全ての子どもたちに学習の機会を保障するため、**さまざまな学びの場を用意し、一人ひとりの児童生徒に合った学習環境を整えています。**

New! 令和5年度は西部福祉センター内に、新たに**教育支援センター(通称：西すてっぷ)**を開設し、さらなる学びの場の拡充に取り組みます。

2 不登校対策ラボラトリー

不登校について専門的な知識を持つ有識者(大学の教授などの助言をいただき、「ばれっとルーム」を利用する**児童や保護者、教職員の意見を参考に、「ばれっとルーム」などのよりよい環境づくりに努めています。**また、アンケート結果などのデータ分析を通して、**不登校の早期発見・早期対応**につなげています。

3 理解の促進・相談の充実

身近な場所で相談できるよう、全小・中学校にスクールカウンセラーを配置しているほか、教育センターでは**就学や不登校などについて、心理カウンセラーに相談ができます。**

New! 相談時間：午前9時～午後5時(月曜、祝日を除く)、水曜は午前9時～午後7時
 ※引き続き土日の相談も受け付けています
 ※令和5年度から教育センターでの心理カウンセラーによる相談対応時間を、**水曜日のみ午後7時までに延長**しています

また、不登校について皆さんと一緒に考えるために、**シンポジウム「戸田市不登校について考える会」**を9月9日(土)に実施します。

出典：「広報戸田2023年8月号」

分科会【A】

テーマ 「消防・救急、防災、防犯、市民相談・消費生活、河川・水路」

【防災、防犯】

よくなったところ
体験型の防災訓練が増えた、デジタル防災訓練の実施

様々な場面を想定した避難訓練を実施

- 令和3年度:シェイクアウト訓練
- 令和4年度:シェイクアウト訓練、水害避難訓練in新曾北小学校、総合防災訓練、ペット同行避難訓練
- 令和5年度:シェイクアウト訓練、水害避難訓練in笹目小学校、住民版防災訓練、ブラックアウト訓練
- 令和6年度:水害避難訓練in戸田第二小学校、住民版防災訓練、デジタル防災訓練、ペット同行避難訓練(予定)

よくなったところ
令和5年に、市として最良位 県内19位の犯罪件数

戸田市の犯罪件数は着実に減少してきています。しかし、令和4年から新型コロナウイルス感染症の規制緩和による影響もあり、再び増加傾向に転じています。そのような中、令和5年は犯罪率が今までで、最も良い順位(県下ワースト19位)となりました。



出典:「戸田市HP(市内犯罪発生件数推移)」

よくなったところ
軽犯罪が減った(相変わらず自転車盗は多い)

そうでないところ
コロナ明けから犯罪件数が微増している、自転車盗まれました・・・

全体の約3割が自転車盗です。また、侵入盗、自転車盗等は、前年と比較して減少していますが、万引き、オートバイ盗、自動車盗等は増加しています。

	認知件数	(前年)	増減	構成比	(前年)	増減	件数推移
自転車盗	167件	(193件)	↓26件	28.0%	(32.4%)	↓4.4%	▲
万引き	113件	(72件)	↑41件	18.9%	(12.1%)	↑6.8%	▲
侵入盗	24件	(29件)	↓5件	4.0%	(4.9%)	↓0.9%	▲
車上ねらい	23件	(29件)	↓6件	3.9%	(4.9%)	↓1.0%	▲
部品ねらい	20件	(11件)	↑9件	3.4%	(1.8%)	↑1.6%	▲
自販機ねらい	13件	(11件)	↑2件	2.2%	(1.8%)	↑0.4%	▲
オートバイ盗	13件	(3件)	↑10件	2.2%	(0.5%)	↑1.7%	▲
自動車盗 ☆	10件	(6件)	↑4件	1.7%	(1.0%)	↑0.7%	▲
ひったくり ☆	2件	(0件)	↑2件	0.3%	(0.0%)	↑0.3%	▲
強盗 ☆	2件	(0件)	↑2件	0.3%	(0.0%)	↑0.3%	▲
不同意性交等 ☆	3件	(1件)	↑2件	0.5%	(0.2%)	↑0.3%	▲
不同意わいせつ ☆	5件	(1件)	↑4件	0.8%	(0.2%)	↑0.6%	▲
その他刑法犯	202件	(240件)	↓38件	33.8%	(40.3%)	↓6.5%	▲
合計	597件	(596件)	↑1件	100.0%	(100.0%)	⇒0.0%	▲

★ 重要犯罪(6罪種)～殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐、人身売買、不同意わいせつ
 ☆ 重要窃盗犯(4罪種)～侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり

出典:「戸田市HP(全刑法犯認知件数)」

【河川、水路】

よくなったところ
治水など冠水・水没がなくなった・減った、
そうでないところ

水害(集中豪雨の道路)
雨で水没、冠水がひどくなった
内水氾濫
駅や道路の冠水

市内の浸水歴(道路冠水)
 通報があったものやパトロール時に確認されたものを記録しています。
 令和元年以降に道路冠水のあった場所に色がついています。
 (R1:10/12・13, R2:8/13, R5:6/2・3)



出典:「戸田市いいとだマップ(浸水歴)」

ハザードマップ(参考)
 地震や荒川はん濫に加えて、内水はん濫時に浸水しやすい地区や浸水実績についても掲載しています。

浸水対策
 雨水は下水道管や道路側溝、水路を流れて河川へ排水されています。下水道管や道路側溝、水路は1時間あたり50mmまでの強さの雨に対応できるように設計されています。しかし、近年、1時間あたり50mmを超える強さの雨が降ることがめずらしくなく、多い時は1時間あたり100mmを超える強さの雨も降るようになっており、浸水被害が増加しています。

市では、浸水被害を軽減するため、以下のような様々な対策を実施しています。

- 排水口を増やす
道路冠水被害が発生している場所を選定し、浸透櫛の増設工事を実施
- 雨水を貯める
学校のグラウンド下に1000トン(お風呂約5000杯分)の雨水を貯めることができる浸透施設の設置
- 雨水を溜める貯留施設を設置促進
雨水貯留施設(雨水タンク)は降った雨を蓄える施設で、それぞれが小さなダムとなって浸水を防ぐ効果があります。また、溜めた雨水は草花への散水や洗車、災害時の防火用水としても利用できるので、市では設置費用の半分(上限5万円)を補助しています。

新曾地区内の北大通り周辺の浸水対策
 北大通りでは、道路冠水等の浸水被害を軽減するため、雨水貯留管の整備を実施しています。



出典:市HP(新曾地区内の北大通り周辺の浸水対策について)

分科会【B】

テーマ 「医療、健康づくり、地域における支え合い」

【医療】

そうでないところ

西地区には医療施設が少ない。商業施設も少ない

- ・人口割合と比較した結果、本町など駅前を中心とした上戸田地区に医療機関が集まる傾向がある。
- ・笹目、美女木地区人口割合よりも少ない傾向にある。

蕨戸田市医師会所属の医療機関

地区	下戸田地区				上戸田地区		新曽地区	笹目地区	美女木地区	合計
	喜沢	中町	下戸田	川岸	上戸田	本町	新曽	笹目	美女木	
件数	5	3	4	2	12	16	20	5	1	68
割合	20.59%				41.18%		29.41%	7.35%	1.47%	100%
人口(人)	40,392				33,832		34,302	20,325	13,312	142,163 (R6.1.1時点)
割合	28.41%				23.80%		24.13%	14.30%	9.36%	100%

出典：「蕨戸田市医師会HP(蕨戸田市医師会所属の医療機関)、戸田市オープンデータ」

【健康づくり】

そうでないところ

健康への意識

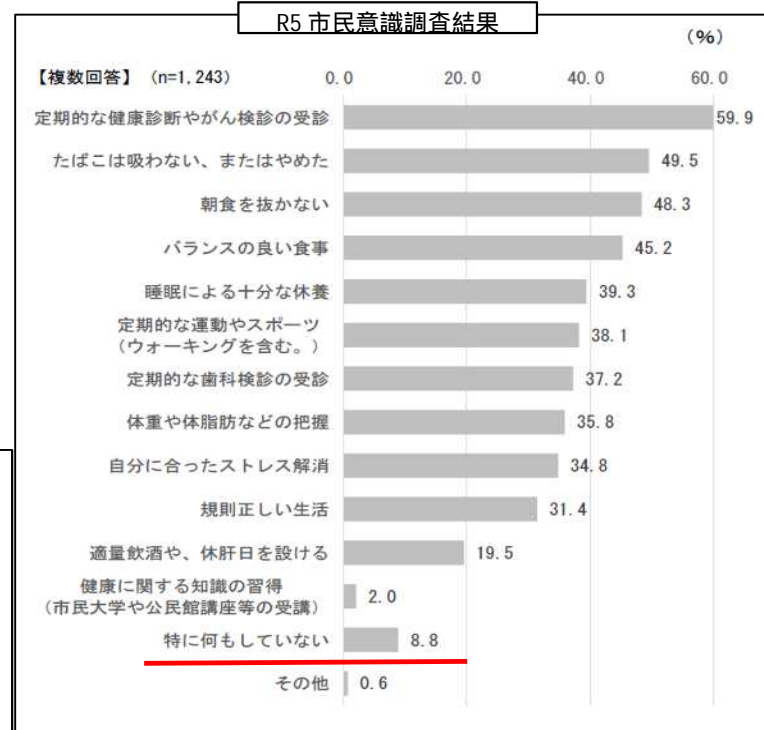
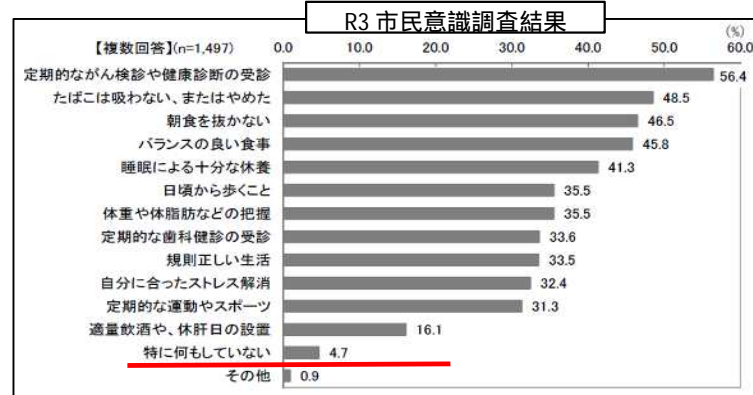
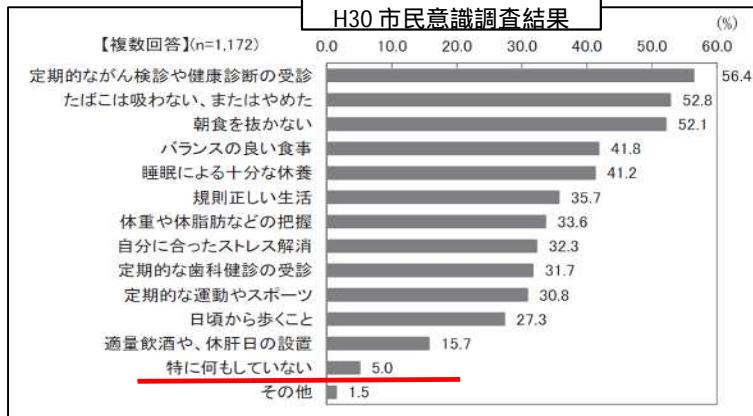
- ・市が定期的の実施している市民意識調査で、「健康のために留意していること」について調査した直近3回の結果として、「特に何もしていない」の割合は5%程度でした。

市民意識調査：無作為抽出した市民3,000人(18歳以上)を対象とした市が定期的の実施している調査

市民意識調査の設問

「あなたは、健康のために、留意していることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。」

回答率：H30 39.1% (1,172人)、R3 49.9% (1,497人)、R5 41.4% (1,243人)



出典：「R6健康福祉部基礎数値」

【地域における支え合い】

そうでないところ

民生委員はなり手不足が続いている

- ・民生委員及び児童委員の合計定数163人のところ、令和5年度の人数は158人であった。また、コロナ禍以降、相談件数は増加している。
- ・民生委員事務に関して、戸田市は人口が増加し続けているが慢性的に民生委員の欠員も生じており、民生委員の成り手不足が長年の懸案事項となっている。出典：「R5事務事業評価シート(社会福祉推進事業)」

(単位：人)

3. 民生委員・児童委員、保護司の人数 (各年度3月31日現在)

組織名	令和5年度	令和4年度	令和3年度
民生委員・児童委員	158	161	160
保護司(蕨・戸田合計)	54	56	57

定数 163人(民生委員154人、主任児童委員9人)
定数 58人

4. 民生委員の活動状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
相談件数	高齢者に関すること	534	405	394
	障害者に関すること	5	6	12
	子どもに関すること	254	34	226
	その他(生活費等)	236	184	60
合計	1,029	629	692	
訪問回数	訪問・連絡活動	3,286	2,492	2,827
	その他(調査等)	776	894	1,070
	合計	4,062	3,386	3,897
活動件数	調査・実態把握	876	197	207
	地域福祉活動	2,715	2,325	2,180
	行事・事業等への協力	936	742	531
	その他(民児協運営等)	1,177	956	726
	合計	5,704	4,220	2,907

分科会【B】

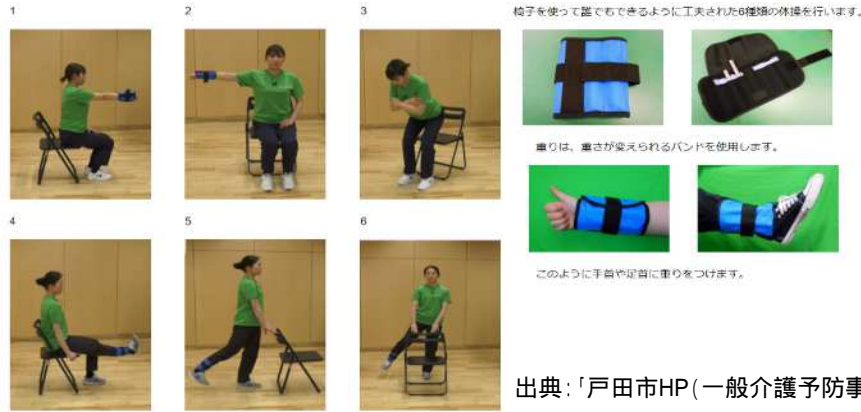
テーマ 「高齢者福祉、社会保障、障がい者（児）福祉」

【高齢者福祉】

よくなったところ

戸田元気体操の会場が増えている（高齢者介護）

・TODA元気体操とは
地域の人とのつながりを通じて、いつまでも元気で自立した日常生活を送ることを目的に、重りを手首や足首につけ、以下の6種類の簡単な運動を行い筋肉・バランス能力を高める体操です。



出典：「戸田市HP（一般介護予防事業（TODA元気体操はこちら）」

・R5年度のTODA元気体操教室新規立ち上げについて
リハビリテーション専門職と協働し、毎年3か所の新たな通いの場（TODA元気体操教室）を立ち上げる目標に対し、4か所の新たに立ち上げることができた。

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名	説明・算定式	単位	R3目標	R4目標	R5目標	R6目標	R7目標
			R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績
事務事業活動①	TODA元気体操教室新規立ち上げ	か所	27	3	3	3	3
	新規TODA元気体操教室立ち上げ数		28	9	4	-	-

出典：「R5事務事業評価シート（一般介護予防事業）」

TODA元気体操会場一覧

No	教室名	運営主体	会場	No	教室名	運営主体	会場
1	向田町会館	老人クラブ	向田町会館	25	障害者福祉会館	その他	障害者福祉会館
2	美女木 1 丁目会館	老人クラブ	美女木 1 丁目会館	26	喜沢記念会館	町会	喜沢記念会館
3	美女木 2 丁目会館	町会	美女木 2 丁目会館	27	喜沢南会館	町会	喜沢南会館
4	美女木 4 丁目会館	老人クラブ	美女木 4 丁目会館	28	下前ことぶき会	老人クラブ	下前会館
5	美女木 5 丁目会館	町会	美女木 5 丁目会館	29	いきいきタウンとだ	社会福祉法人ばる	いきいきタウンとだ
6	美女木 6 丁目会館	町会	美女木 6 丁目会館	30	喜沢 2 丁目会館	町会	喜沢 2 丁目会館
7	美女木さわやかクラブ	老人クラブ	美女木7丁目会館	31	戸田団地	自治会	戸田団地自治会
8	美女木 8 丁目会館	町会	美女木8丁目会館	32	あっ！ここだワ	個人	喜沢 2 丁目
9	笹目 1 丁目会館	サークル	笹目1丁目会館	33	シティ倶楽部	老人クラブ	第1スカイハイツ集会所
10	笹目 4 丁目会館	老人クラブ	笹目4丁目会館	34	元氣ハウス	個人	中町1丁目
11	笹目 5 丁目会館	町会	笹目 5 丁目会館	35	コスモス	サークル	第1スカイハイツ集会所
12	笹目 6 丁目会館	町会	笹目 6 丁目会館	36	馬場町会館	町会	馬場町会館
13	笹目7丁目会館	老人クラブ	夏浜会館	37	沖内元気体操	町会	沖内会館
14	笹目7丁目会館（女性部）	町会	夏浜会館	38	けんゆう会元気体操	町会	新田町会館
15	早瀬公民館	町会	早瀬公民館	39	さくらパル	サークル	新曽南多世代交流館
16	にじの杜	その他	にじの杜	40	ひまわり	サークル	氷川町2丁目
17	大前会館	老人クラブ	大前会館	41	氷川町元気体操	町会	氷川町会館
18	あいパル※水曜クラス	あいパル	上戸田地域交流センター	42	NIZOワークアウト	サークル	新曽福祉センター
19	あいパル※金曜クラス	あいパル	上戸田地域交流センター				
20	後谷会館	町会	後谷会館				
21	南原長寿会	老人クラブ	南原会館				
22	上前会館	町会	上前会館				
23	上町町会元気体操	町会	上町会館				
24	昭寿会TODA元気体操	老人クラブ	鏡治屋町会館				

出典：「戸田市HP（一般介護予防事業（TODA元気体操はこちら）」

【高齢者福祉】

そうでないところ

高齢化と一人暮らし（6000人位）

・高齢者単身世帯、夫婦世帯ともに毎年、約1%微増している。

1. 高齢者世帯内訳

（各年4月1日）

	令和6年		令和5年		令和4年	
	男	女	男	女	男	女
高齢者単身世帯	3,016人	4,532人	2,954人	4,388人	2,952人	4,254人
計	7,548人	7,548人	7,342人	7,342人	7,206人	7,206人
高齢者夫婦世帯	4,720世帯		4,632世帯		4,577世帯	

※高齢者夫婦世帯は、65歳以上の方を含む60歳以上で構成された夫婦のみの世帯

出典：「R6健康福祉部基礎数値」

【参考】

直近3年の1月1日現在の人口で比較すると、「65歳以上」「15～64歳」区分計では、増加傾向である一方、「0～14歳」区分計は減少傾向であるため、市全体の人口としては微増している。
また、高齢化率については、近隣市との比較では、約7ポイント低い状況となっているが、微増傾向にある。

1. 戸田市年齢階層別人口

（単位：人）
（各年1月1日現在）

年齢階層	令和6年			令和5年			令和4年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
65歳以上	10,908	12,929	23,837	10,810	12,845	23,655	10,802	12,715	23,517
15～64歳	51,377	47,657	99,034	51,287	47,368	98,655	51,023	46,676	97,699
0～14歳	9,841	9,451	19,292	9,966	9,651	19,617	10,115	9,875	19,990
計	72,126	70,037	142,163	72,063	69,864	141,927	71,940	69,266	141,206
高齢化率	15.1%	18.5%	16.8%	15.0%	18.4%	16.7%	15.0%	18.4%	16.7%

2. 高齢化率

（各年1月1日現在）

	令和6年	令和5年	令和4年
埼玉県	27.1%	26.8%	26.7%
さいたま市	23.3%	23.2%	23.2%
川口市	23.0%	23.0%	23.0%
蕨市	24.6%	23.1%	23.2%
戸田市	16.8%	16.6%	16.6%

【社会保障】

よくなったところ

ホームレスの人の人数が少なくなったと思われること

・ホームレス巡回相談員が市内を巡回し、これらの者と直に面接を行い、日常生活に関する相談等を行う。巡回相談日数を増加増加している。近年は、ホームレスの高齢化等の理由で減少傾向であるが、物価高騰の影響による解雇及び事業破綻による失職で、ホームレスが増えることが予想される。

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名	説明・算定式	単位	R3目標	R4目標	R5目標	R6目標	R7目標
			R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績
事務事業活動①	巡回相談日数	日	200	200	200	130	130
			114	139	144	-	-

出典：「R5事務事業評価シート（ホームレス総合相談事業）」

分科会【C】

テーマ 「市街地整備・景観、住宅、上下水道、公共交通、道路」

【市街地整備・景観】

よくなったところ

戸田駅西口が再整備されて、にぎわいが生まれた

戸田駅西口駅前交通広場については、令和3年度に工事が竣工し、今後は市民にとって居心地の良い空間を創出するため、令和4年度から戸田駅西口駅前交通広場の一部を利用した実証実験を実施しています。

戸田駅西口駅前交通広場実証実験について

市では、人が主体の、日常的ににぎわいのある居心地の良い空間づくりを目指し、市商店会連合会の協力のもと、さまざまな取り組みや広場の維持管理の検討を行っています。

令和4年度は、駅前のにぎわい創出につながる新たな利用方法にチャレンジするため、恒常的なキッチンカーの出店や2つのイベントを実施しました。

令和5年度も引き続き、キッチンカーの出店やさまざまなイベントが開催できる場として、市民が心地よく過ごせる場の創出を目指します。

こんな取り組みを行っています！ ~令和4年度の例~

- 恒常的なキッチンカーの出店
- 5月 サンキューマザーフェス
- 10月 ハロウィンフェス

出典：「広報戸田2023年4月号」

○各月のキッチンカーへの来場者数（令和4年8月から令和5年2月までの実績報告より）

8月	967人（5店舗出店）	12月	1,465人（12店舗出店）
9月	404人（4店舗出店）	1月	2,263人（9店舗出店）
10月	565人（7店舗出店）	2月	2,029人（11店舗出店）
11月	681人（12店舗出店）	3月	2,040人（9店舗出店）

出典：「令和4年度戸田駅西口駅前交通広場実証実験実績報告」

そうでないところ

新曽 区画整理が進んでいない

土地区画整理事業とは、未整備の市街地や市街地予定地内の一定の地区において、宅地の利用促進、都市施設の整備改善を図るため、土地の区画や形状を整え、道路、公園など都市施設の新設、整備を行い、良好な市街地を総合的につくりあげる事業です。

市では、「新曽第一土地区画整理事業」、「新曽第二土地区画整理事業」の2つの事業を施行中です。

新曽第一土地区画整理事業の概要（戸田駅西側）	
面積	91.2ヘクタール
事業施行期間	1995年度（平成7年度）から2038年度（令和20年度）（予定）
使用収益開始率	84.1パーセント（2024年（令和6年）3月31日現在）
新曽第二土地区画整理事業の概要（戸田駅東側）	
面積	40.5ヘクタール
事業施行期間	2003年度（平成15年度）から2048年度（令和30年度）（予定）
使用収益開始率	29.3パーセント（2024年（令和6年）3月31日現在）

出典：戸田市HP（新曽第一地区、新曽第二地区土地区画整理事業の概要について）

【住宅】

そうでないところ

マンションの老朽化問題への対応

マンションの管理適正化に計画的に取り組むために、2023年（令和5年）3月に「戸田市マンション管理適正化推進計画」を策定しました。本計画では、マンションの管理水準や資産価値の維持向上を掲げ、マンションの管理に関するセミナーや相談窓口の拡充をはじめとした各種施策を定めています。

出典：戸田市HP（マンション管理等について）

【公共交通】

よくなったところ

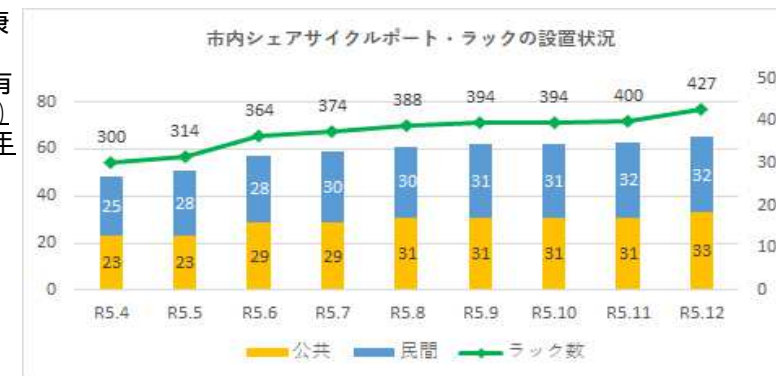
ダイチャリ（レンタル自転車）の拠点数が増えたこと

シェアサイクル

シェアサイクルが普及したこと

シェアサイクルとは、自転車を共同利用する交通システムを指します。自転車の貸出、返却拠点であるシェアサイクルポートに自転車があれば借りられ、ラックに空きがあれば返却できます。レンタルサイクルと異なり、専用のポートであればどこでも返却ができるという特徴があります。

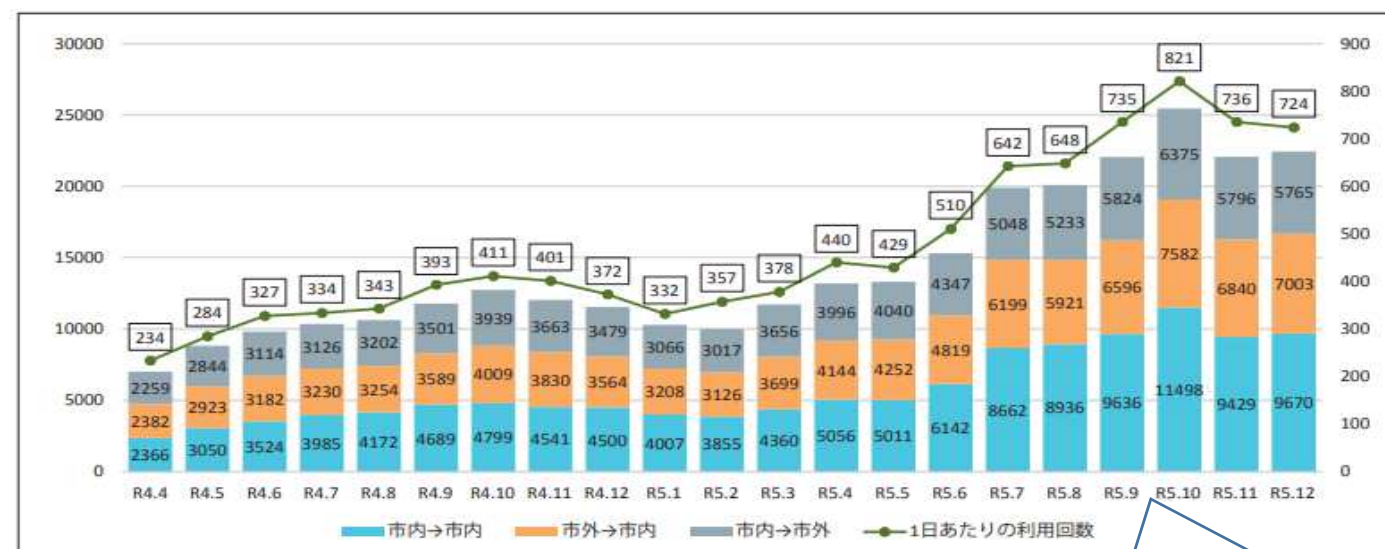
本市においても、公共交通の補完、環境配慮や健康増進といった自転車によるまちづくりを推進していくとともに、都市交通システムとしてのシェアサイクルの有効性及び課題を検証していくため、令和4年（2022年）3月にシェアサイクル事業者と連携協定を締結し、3年間の実証実験を開始しました。



戸田市バイシクルシティ推進プランP.31を基に作成

市内シェアサイクル利用回数の推移

ポート数の増加に伴い、利用者数も増加しています。2022年（令和4年）4月と2023年（令和5年）12月の利用回数を比較すると、約3倍の増加となりました。



出典：「戸田市バイシクルシティ推進プラン」

令和5年9月、10月は、市内の対象シェアサイクルポートに返却した利用者向け、減額式電子クーポン200円分の配付期間でした

分科会【C】

テーマ 「生涯学習、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション」

【生涯学習】

よくなったところ

図書館の蔵書増、本の紹介を工夫している。いいね！

- ・2021年(令和3年)1月から、戸田市立図書館の貸出券を持っている、戸田市在住・在勤・在学の方が利用できる戸田市電子図書館がスタートしています。
- ・電子図書館では、読み放題パックなども展開しています。



よくなったところ

生涯学習などがリモート・アーカイブ動画が増えるように

- ・戸田市民大学は、学ぶ楽しみと活動する喜びのあふれるまちづくりの実践に向け、講座受講を単位認定する「市民大学講座」により構成しています。
- ・市民大学講座は、学ぶ楽しさや生きがいを感じることに加え、地域づくりや地域文化の創造を担う人材の育成を目的に開講しています。

・受講できる人は、市内在住・在勤・在学者で、戸田市民大学は入学手続き不要です。どの認定講座からでも気軽に参加することができ、小・中・高生もチャレンジできます。また、受講方法は、会場に集まって受講する方法のほか、インターネットを利用して受講する方法などがあります。

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名	説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
事務事業 活動①	市民大学講座(市全体)の年度内の講座開催回数	回	111	112	112	113	113
事務事業 成果①	市民大学講座(市全体)の講座受講人数	人	3,530	3,570	3,610	3,650	3,650
			2,409	2,808	3,662	—	—

出典:「R5事務事業評価シート(市民大学・家庭教育事業)」

【スポーツ・レクリエーション】

よくなったところ

(戸田市関連)オリンピック選手の増加(?)

- ・戸田市ゆかりのパリ2024オリンピック出場選手の試合結果(出典:「戸田市HP」)
- 岸里奈選手(体操)
出場した女子団体決勝では、8位となりました。
女子種目別(ゆか)では、7位となりました。
個人総合では、11位となりました。

長谷川唯選手(サッカー)

出場したサッカー女子は、5位となりました。

廣内映美選手(ローイング)

出場した女子ダブルスカルでは、15位となりました。

古田直輝選手、宮浦真之選手(ローイング)

出場した男子ダブルスカルでは、14位となりました。

- ・戸田市ゆかりの東京2020オリンピック出場選手の試合結果(出典:「戸田市HP」)

荒川龍太選手(ボート)

出場した男子シングルスカルでは、11位となりました。

立田寛之選手・八尾陽夏選手(ボート(パラリンピック))

出場したPR3混合舵手つきフォアでは、12位となりました。

大山重隆選手(クレール射撃)

出場したトラップでは、混合5位となりました。

分科会【D】

テーマ 「緑地・緑化・水辺、公園、地球環境保全、廃棄物・リサイクル」

【緑地・緑化・水辺】

【廃棄物・リサイクル】

よくなったところ

秋のキンモクセイの香りに包まれる、いいね！キンモクセイをもっと戸田のシンボルに！

・結婚や新築などをされた市民を対象に記念樹を贈呈しています。新築の際の記念樹は花木として、キンモクセイかサザンカを贈呈しています。

結婚・パートナーシップ・出産・新築をされた市民を対象に記念樹を贈呈しています。
詳しくは、みどり公園課緑化推進担当までお問い合わせください。

配布記念樹一覧	
事由	配布記念樹
結婚・パートナーシップ・出産	観葉植物、果樹、花木の中から一種類 (シェフレラ、キンカン、シャクナゲなど)
新築	花木 (モクセイまたはサザンカ)

・戸田市の「市の木」は、モクセイです。1976年(昭和51年)制定
常緑樹で開花時期にはあたり一面芳香がたどよい、古来から庭園などに広く親しまれている樹として多く植栽されています。
植樹や増殖も容易で市民生活の中で身近な樹として、じゅうぶん活用が期待されることなどから選ばれました。

【公園】

よくなったところ

公園を利用したイベントなどにぎわいの創出、公園リニューアルが進む

・公園リニューアル計画に基づく公園活用について
戸田市公園リニューアル計画では、公園の賑わいを生み出し、「オールたで築(新たな公園づくり)」を目指して、公園を使いこなす方策として利用プログラムを導入することとしています。
令和6年度はテーマ自由な「公園活用のアイデア募集！」と、「テーマ限定！公園活用の主体者募集！」の2種類を募集しています。

令和5年度の社会実験の結果報告

分科会【D】

テーマ 「起業・就労支援、産業振興、観光振興、協働・交流」

【産業振興】

よくなったところ
 ふるさと納税の返礼品の増加(?)
 そうでないところ
 ふるさと納税
 ・ふるさと納税(個人からの寄附額)

寄付金の使途	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1 子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまちの実現に向けた施策	1,219	26,649,800	219	6,352,000	86	1,319,000
2 創造性や豊かな心を育むまちの実現に向けた施策	79	1,985,000	10	1,434,000	6	78,000
3 共に生き、支え合い、安心して暮らせるまちの実現に向けた施策	85	1,106,000	36	557,000	19	250,000
4 安全な暮らしを守るまちの実現に向けた施策	117	1,964,000	29	402,000	18	391,000
5 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまちの実現に向けた施策	95	1,926,000	17	286,000	15	247,000
6 都市環境と自然環境が調和したまちの実現に向けた施策	90	1,796,000	29	797,000	17	241,000
7 活力にあふれ人が集い心ふれあうまちの実現に向けた施策	33	790,000	13	193,000	4	98,000
8 戸田市未来の学び応援基金	89	1,652,200	73	1,892,479		
9 市長におまかせ	1701	36,764,000	423	123,948,538	392	7,007,916
合計	3,508	74,633,000	849	135,862,017	557	9,631,916

出典:「戸田市決算概要報告書」

ふるさと納税返礼品協力事業者の募集
 戸田市では、ふるさと納税の返礼品を通じて、市内外に当市の魅力を発信するとともに、市内産業の振興・地域の活性化に繋げていくため、ふるさと納税返礼品として商品やサービスを提供できる事業者を募集しています。

ふるさと納税返礼品数(総数)	(個)		
	R3	R4	R5
	42	96	121

出典:「R5事務事業評価シート(商工調整事業)」

2024年9月作成

ふるさと納税返礼品協力事業者を募集しています!

戸田市では、ふるさと納税の返礼品を通じて、市内外に当市の魅力を発信するとともに、市内産業の振興・地域の活性化に繋げていくため、ふるさと納税返礼品として、商品やサービスを提供いただける事業者様を募集しています。

登録された返礼品は、ふるさと納税サイト(さとふる、ふるさとチョイス、楽天、ふるなび、JAL等)に掲載され、自社商品のPRにもつながりますので、ぜひこの機会をご活用ください。

募集概要

事業者要件

- 本社(本店)、支社(支店)、事業所、工場が戸市内にある
- 法令等に沿った操業、生産、製造、販売等を行っている
- 市税の滞納、未申告等がない
- 暴力団又は暴力団員と関係を有しない
- 行政指導を受けていない

返礼品要件

戸田市の魅力発信や地域産業の振興につながる商品・サービス等

※ 1事業者につき、登録できる返礼品は10品まで

※ 詳細は、裏面または募集要領をご覧ください。

費用

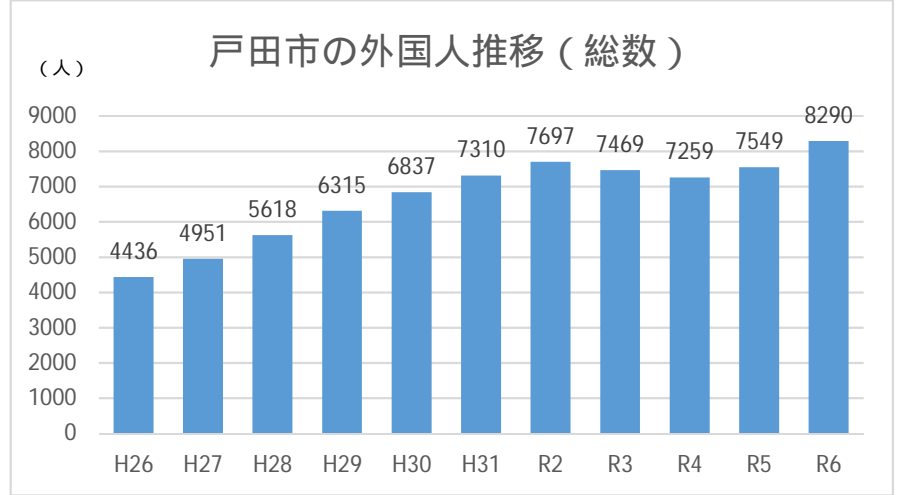
無料

※ 返礼品の代金をお支払いする際の振込手数料は、事業者様負担となります。(返礼品の代金から振込手数料を差し引いた額が振り込まれます)

出典:「戸田市HP(ふるさと納税返礼品協力事業者を募集しています!)」

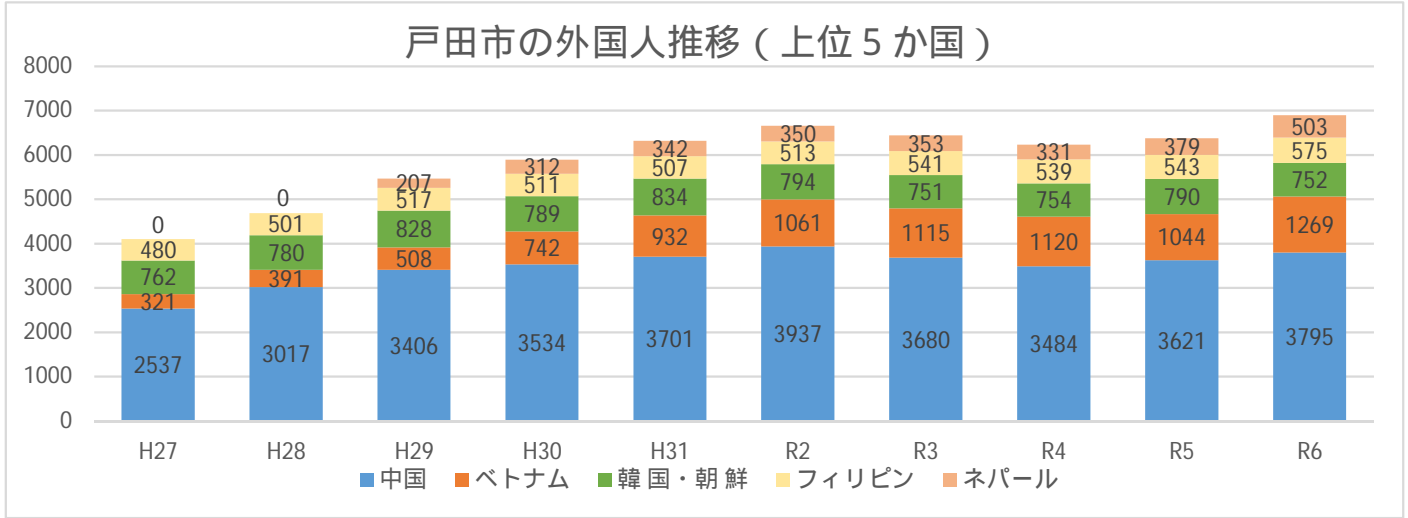
【協働・交流】

よくなったところ
 戸田に住む外国人の方たちとの交流の機会が増えた
 外国の方が増えた
 ・H27からR6の間では、外国人人口は約1.6倍になっていますが、直近5年間では、約1.1倍に留まっています。



出典:「戸田市オープンデータ(国籍別地域別登録外国人数)」

H27からR6の間では、他国と比べて、ベトナムとネパール国籍の方が増加していますが、直近5年間の増加割合は、横ばいです。



出典:「戸田市オープンデータ(国籍別地域別登録外国人数)」

そうでないところ
 町会に若い人が入らない
 町会問題 町会の弱体化

○戸田市町会・自治会加入率の推移

年度	総世帯数	加入世帯数	割合(%)
R2	66,180	35,554	53.7%
R3	67,183	35,364	52.6%
R4	67,776	34,858	51.4%
R5	68,663	35,264	51.3%
R6	69,414	34,800	50.1%

